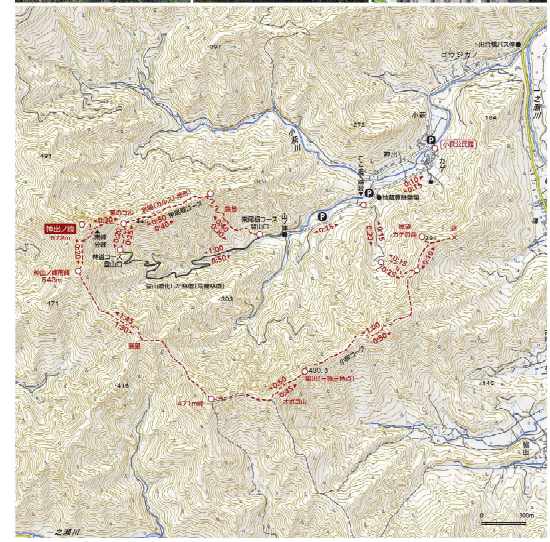


# 神出ノ峰 標高572m

Mt. Kamidenomise

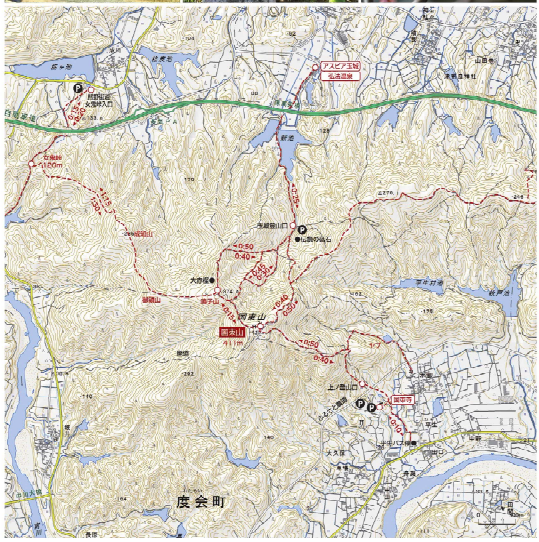
神々しい地名と、それにつながる伝説が数多く残る郡内町。周囲の山々を一望する神出ノ峰(かんでの峰とも呼ぶ)は、石灰岩が侵食されてできるカルスト地形の雄姿を覆う摩訶不思議なムードが漂い、周辺の山にはない独特の魅力をもつ山だ。近年、この山に登山道が開拓され、スリリングな岩場や樹間から眺める景色など、変化に富んだコースは訪れる人を魅了している。



# 国東山 標高411m

Mt. Kuzukusan

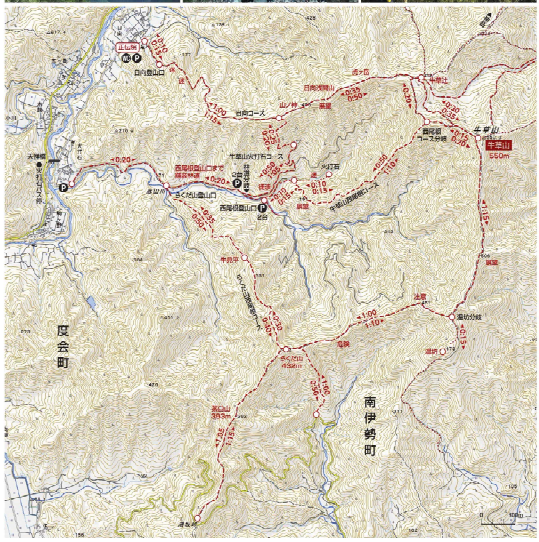
かつては伊勢の名刹として栄え、戦後山頂から現在地に移築された「国東寺(くづかじ)」。神話の世界そのままにひっそりと佇む境内は心身ともに癒されるパワースポットだ。登山コースは国東寺からと、目押り温泉のある玉城町からの登山道など数本がと利用されている。境内の十月桜は10月~11月に開花し翌年4月にも花を咲かせることで知られ、鐘楼は誰も自由に鐘を叩くことができない。



# 牛草山 標高550m

Mt. Ushikusayama

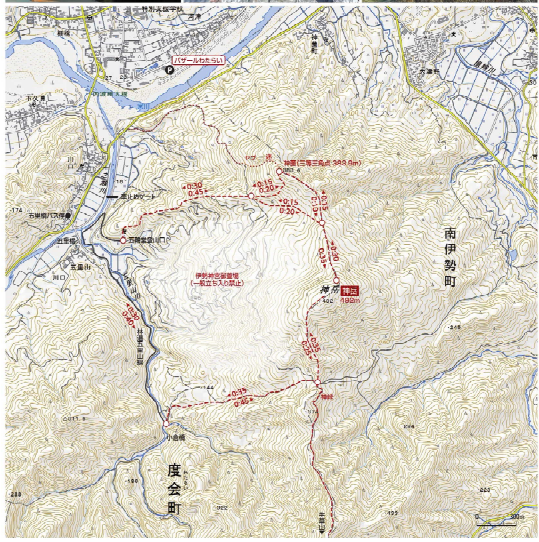
黒潮圏の熊野灘を俯瞰する素晴らしい景色で知られる牛草山。度会町側に3コースが新設され周回コースで登山が楽しめるようになった。毎年半年から「らくた山」~「牛草山」~「反時計回りに歩き、西尾根を下って天照記念物の「火打石」(写真中央)に立ち着く周回コースがオススメです。健康者には牛草山から山ノ神まで足を伸ばして日向コースや火打石コースを下山するのもいい。



# 神岳 標高492m

Mt. Kamigatake

1300年以上の昔にわたり20年毎に掘り返されてきた伊勢神宮の式年遷宮。ここには遷宮の度に建て替えられる新しい社殿の屋根を黒く「かや」を削る御座場(神宮の御座)が御座場の黄金色に染められる様子は、美しい。東側の山伊勢町から登る登山道は廃道化がすすみ、遠征いかなる注意が必要だ。

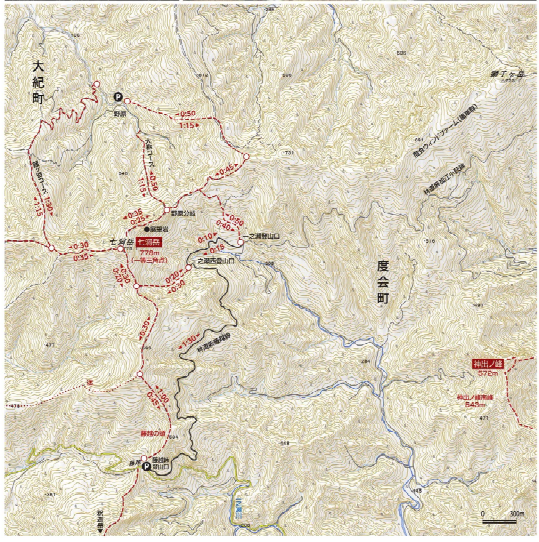


## WATARAI seven mountains

伊勢志摩の小さな山国 三重県度会町 山登りMAP

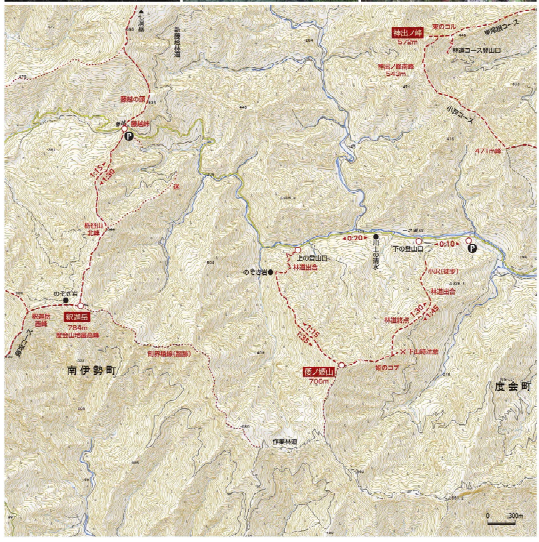
# 七洞岳 標高778m

Mt. Nanaboradake



# 積迦岳 標高784m

Mt. Shikudake



# 伊勢志摩の海を眺める わたらいセブンマウンテン

- ▲七洞岳
  - ▲釈迦岳
  - ▲倭ノ姫山
  - ▲神出ノ峰
  - ▲神岳
  - ▲牛草山
  - ▲国東山
- 三重県の伊勢志摩地域に、ある度会町(わたらい)には、町の周囲を標高約100m~700mの山に囲まれる穏やかな気候の「小さな山国」。
- ここには七洞岳や牛草山といった愛好家のみなさんにも知られる山もあり、登山目的で米町、すまの人を見かけるとはあまりありませんでした。そこで、2016年から、7つの山をレックアップして「わたらいセブンマウンテン」の呼称のもと登山道を整備し、登山地図と看板を整えて紹介させていただきます。
- 神代から続く古い歴史のある史跡も多く、神々しい名の山々は、標高は低くても登山意欲が湧いてきます。

